

【演題名】ジクアホソルナトリウム点眼液が涙液油層厚に与える効果
(全角で 30/40 字)

【ショートタイトル】ジクアホソルと涙液油層厚(12/15 字)

福岡詩麻 1,3,4、有田玲子 2,3,4

1. 大宮はまだ眼科, 2.伊藤医院, 3. LIME 研究会、4.東京大、

【目的】ジクアホソル点眼液は涙液の水分、ムチンを増加させ、ドライアイ治療薬として用いられているが、これまで涙液油層分泌機能を評価した報告はない。今回、ジクアホソル点眼液と人工涙液の 1 回点眼が涙液油層厚 (lipid layer thickness, LLT) に与える効果を比較検討した。

【対象と方法】対象は正常眼 20 例 40 眼(男 18 例、女 2 例、 38.0 ± 8.4 歳)。片眼にジクアホソル点眼液、僚眼に人工涙液を 1 回点眼し、点眼前、点眼 15、30、60 分後の LLT (nm) を涙液干渉縞解析装置 LipiView® で測定した。

【結果】ジクアホソル点眼後の LLT は、点眼前と比べ有意に増加した(点眼前、15、30、60 分後、 55.0 ± 25.8 、 78.3 ± 34.8 、 82.5 ± 35.1 、 83.0 ± 42.5 nm、 $p=0.0066$ 、 0.0006 、 0.0006 、対応のある t 検定、Bonferroni 法)が、人工涙液では LLT は変化なかった(61.6 ± 23.7 、 66.9 ± 28.9 、 67.9 ± 26.3 、 71.2 ± 28.7 nm、 $p=1.0$ 、 1.0 、 0.69)。

【結論】ジクアホソル点眼液は、人工涙液とは異なり、涙液油層厚を増加させ、点眼 60 分後も効果が持続していた。ジクアホソル点眼液は涙液油層をターゲットとしたドライアイ治療にも有効である可能性が示唆された。

578 文字/600 文字

【利益相反公表基準：該当】有田玲子 有 (【F】 Tear Science®)